

① 犬山市大字犬山字天白地内（犬山北小学校通学路）

【現】



【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 踏切の幅員が3.2mであり、歩車分離ブロックなどの設置も無いため、車両と児童との接触が懸念される
- ・ 通学児童数は約280名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成9年から配置（26年）

② 犬山市大字橋爪字止々馬木地内（犬山南小学校通学路）

【現】

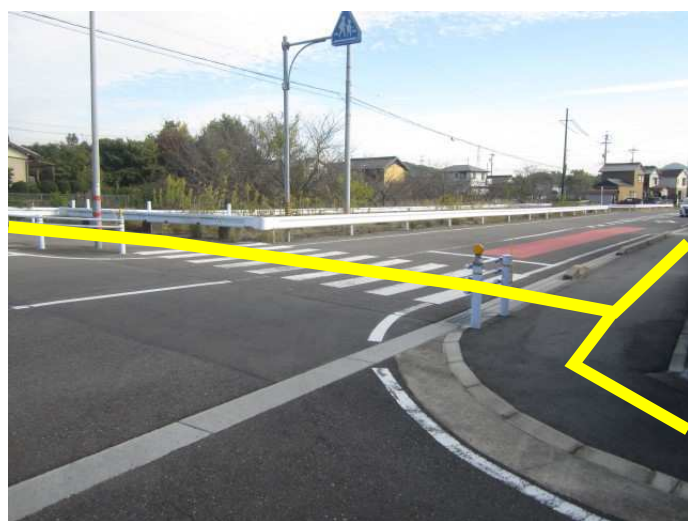


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 信号の無い変則4差路であり、車両の動き（行き先）の予測が困難
- ・ 近くに企業があり、通勤の車両が多く通行
- ・ 通学児童数は約90名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成23年から配置（12年）

③ 犬山市大字塔野地字東屋敷地内（城東小学校通学路）

【現】

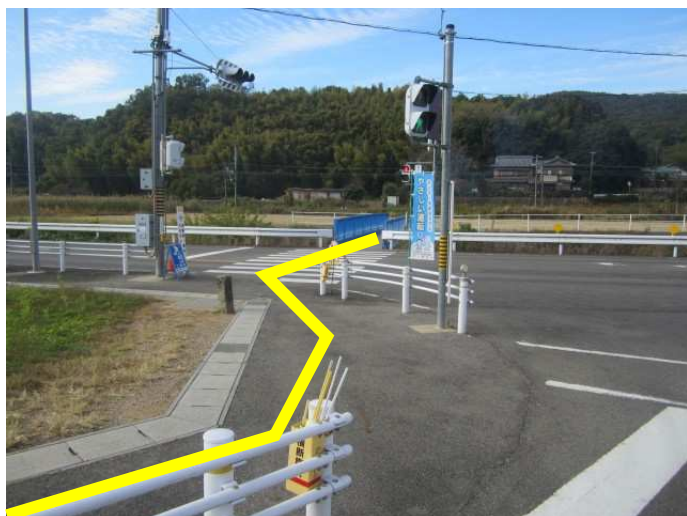


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 信号の無い道路（横断歩道あり）
- ・ 近くに子ども未来園や企業があり、登校の時間帯に車両が多く通行する
- ・ 通学児童数は約190名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成16年から配置（19年）

④ 犬山市大字善師野字曲り地内（城東小学校通学路）

【現】

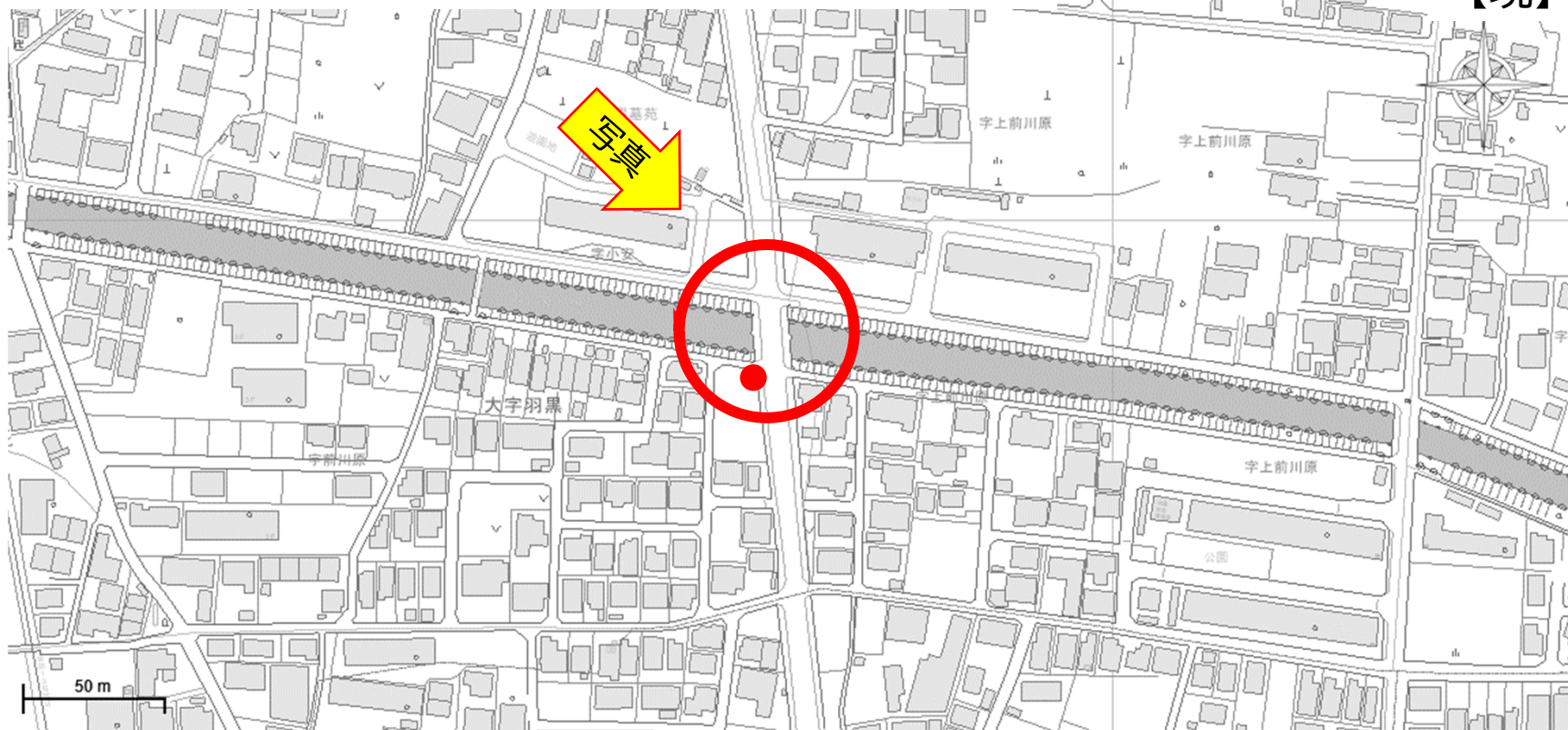


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 児童だけでなく、城東中学校の生徒の多くが通行する場所
- ・ 通学児童数は約340名（令和5年12月末時点）
- ・ 道路を横断する児童数が多く、一度で渡りきることができない
- ・ 押しボタン式信号機のある道路
- ・ 現指導員は平成16年から配置（19年）

⑤ 犬山市大字羽黒字前川原地内（羽黒小学校通学路）

【現】



【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 信号の無い道路（横断歩道あり）
- ・ 車両の速度が速く、事故の危険性が高い
- ・ 通学児童数は約90名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成26年から配置（9年）

⑥ 犬山市字西北野地内（楽田小学校通学路）

【現】

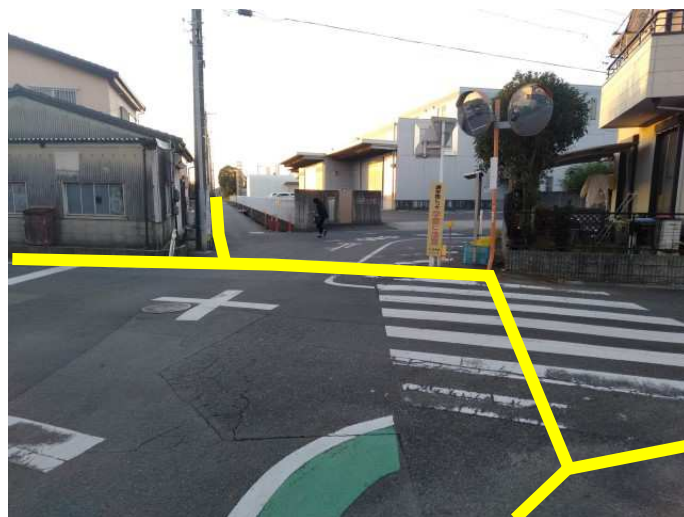
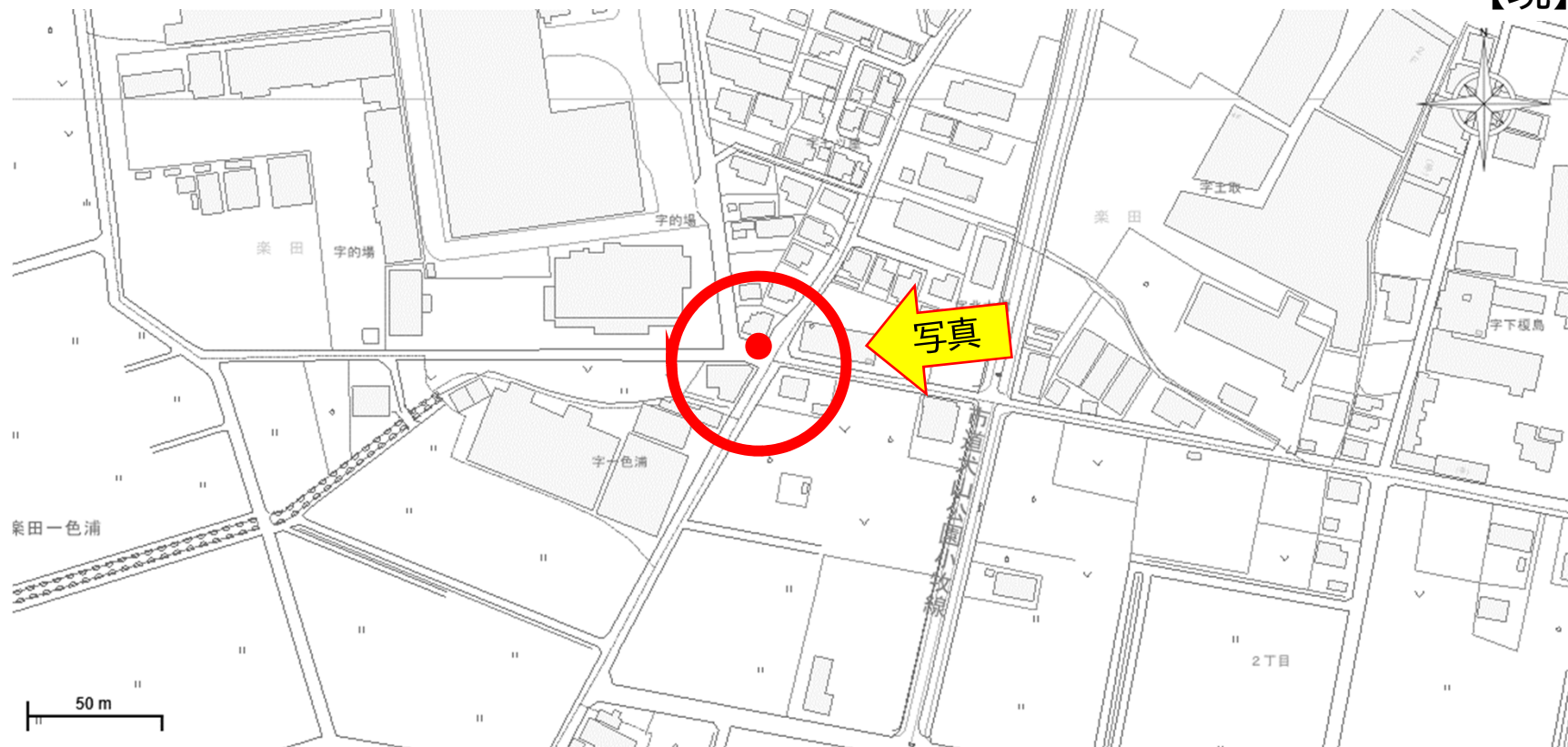


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 信号の無い変則5差路であり、車両の動き（行き先）の予測が困難
- ・ 横断歩道はあるが、信号機は無し
- ・ 通学児童数は約10名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成19年から配置（16年）

⑦ 犬山市字的場地内（楽田小学校通学路）

【現】

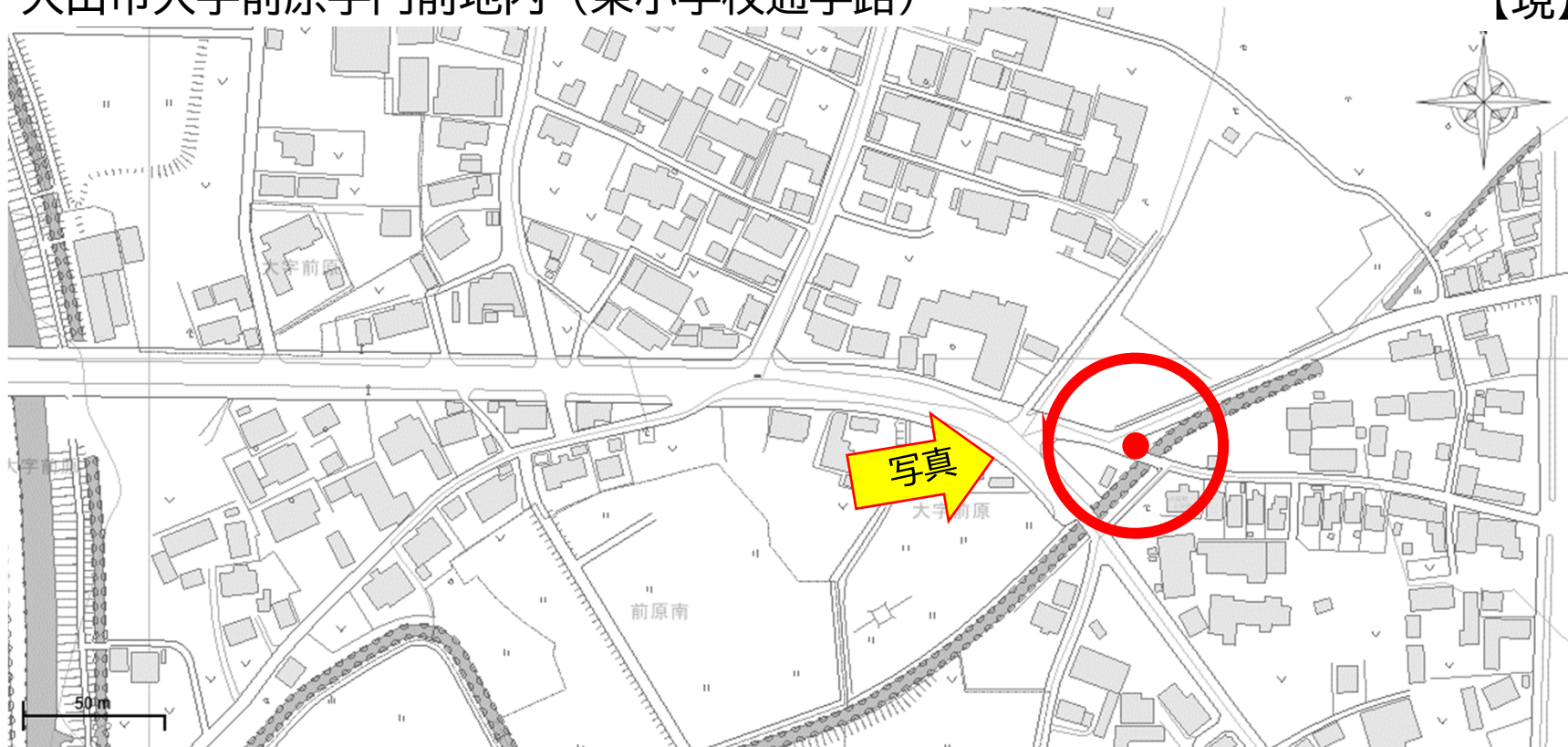


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 通行児童数は約90名（令和5年12月末時点）
- ・ 変則5差路、横断歩道あり（一部）
- ・ 通学路要望あり（H26, H27, H29, H30）
- ・ 現指導員は令和3年から配置(2年)

⑧ 犬山市大字前原字門前地内（東小学校通学路）

【現】

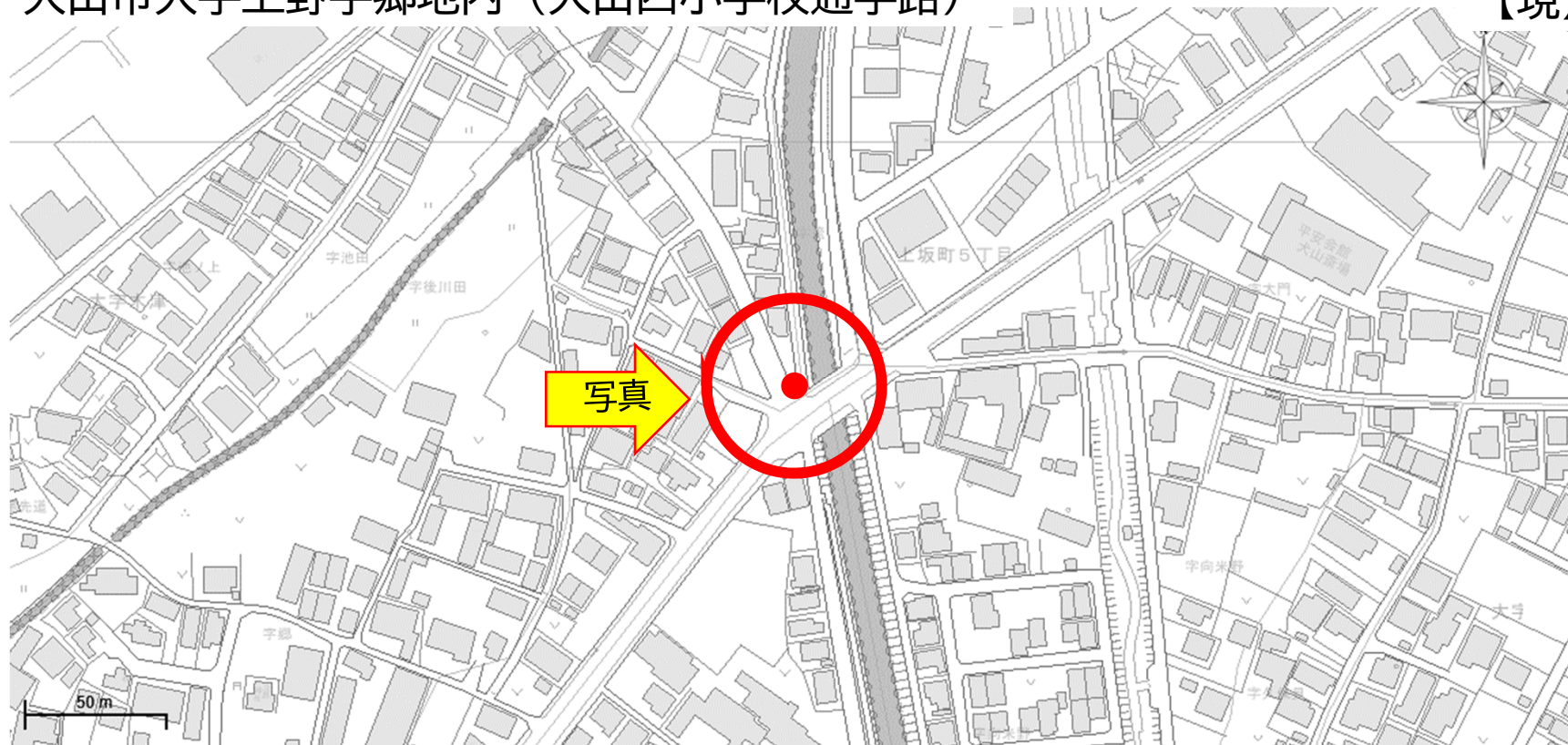


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 信号、横断歩道の無い道路
- ・ 近くに企業があり、登校の時間帯に車両が多く通行する
- ・ 通学児童数は約90名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成23年から配置（12年）

⑨ 犬山市大字上野字郷地内（犬山西小学校通学路）

【現】

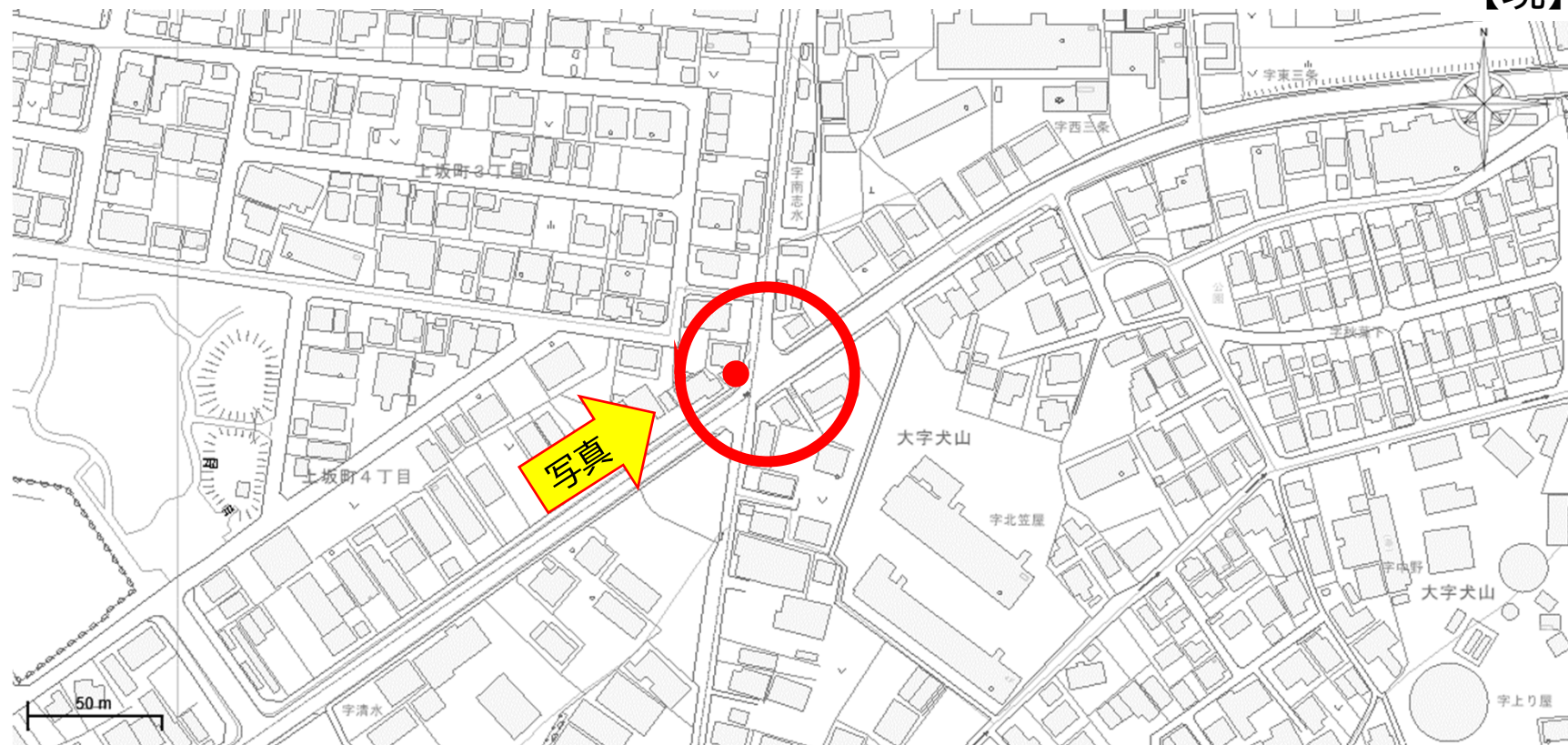


【状況（危険と思われるポイント）】

- ・ 信号の無い変則6差路であり、車両の動き（行き先）の予測が困難
- ・ 近くに企業があり、通勤の車両が多く通行
- ・ 通学児童数は約120名（令和5年12月末時点）
- ・ 現指導員は平成22年から配置（13年）

⑩ 犬山市大字犬山字北笠屋地内（犬山西小学校通学路）

【現】



【状況（危険と思われるポイント）】

- ・犬山西小学校と犬山中学校の児童生徒が通行
- ・通行児童生徒数は約180名
（令和5年12月末時点）
- ・定周期式信号あり
- ・通学路要望あり（西小 H26～H29）
（犬山中 H27～H29）
- ・現指導員は令和3年から配置(2年)